

くまもと新時代共創基本方針(案)の概要

1 策定の趣旨

<基本方針の位置付け>

- ・ 県政における最上位の方針。県政運営の基本的な考え方を示すもの。
- ・ 別に定める「くまもと新時代共創総合戦略」と合わせて「熊本県版『デジタル田園都市国家構想総合戦略』」を構成し、地方創生の取組みを推進。

<期間>

令和6年度(2024年度)～令和9年度(2027年度)

2 取り巻く環境の変化

(1) 人口の動向

少子化と人口減少

(2) 半導体関連産業の更なる集積

TSMCの県内進出と半導体関連産業の更なる集積

(3) 海外との交流の加速化

訪日旅行者及び外国人住民の増加

(4) 災害からの復旧・復興、災害に強い県土づくり

熊本地震、令和2年7月豪雨災害からの創造的復興

(5) デジタル化の進展

社会のデジタル化と国、熊本県における取組み

(6) SDGsの浸透

SDGsの意識浸透と県内登録事業者の拡大

第2期「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の成果と課題(R2～R5)

- (成果) ・ 熊本地震及び令和2年7月豪雨災害からの創造的復興
・ 新型コロナへの対応と産業の振興、地域活性化
・ TSMCの県内進出に伴う周辺環境の整備
- (課題) ・ 少子化、人口減少の進行

5 緑の流域治水の推進と五木村・相良村振興、水俣病問題への対応

(1) “命と清流を守る”緑の流域治水の推進と五木村・相良村振興

- ・ 流域全体の総合力で安全・安心を実現する「緑の流域治水」の推進
- ・ “命と清流を守る”新たな流水型ダムの整備推進
- ・ 流水型ダムの建設により影響を受ける五木村・相良村の振興

3 基本理念

県民みんなが安心して笑顔になり、持続的で活力あふれる熊本の未来をともに創る
～世界に開かれた熊本、世界へ羽ばたく熊本～

- ・ 国の経済安全保障政策の中核となる世界的な半導体関連企業の進出も踏まえ、地域活力の創生に向けた取組みを推進。
- ・ 熊本県の強み(農林畜水産業、バランスの取れた産業、自然環境、防災力等)を更にステップアップさせ、世界に挑戦する県、「くまもと新時代」を目指す。
- ・ 地域活力に不可欠な「人材」の育成と、個性と力を発揮できる「活躍の場」を創出、さらなる「人材」の流入も促進。
- ・ こうした考えに基づき、「県民が主人公の県政」を進める。

共創

人材

国際

4 取組みの基本的方向性

実現

1 こどもたちが笑顔で育つ熊本

幼児教育・保育の質の向上、結婚・妊娠・出産・子育てが安心してできる環境の整備、教育環境の整備、個性を伸ばす教育 等

2 世界に開かれた活力あふれる熊本

半導体関連産業の集積、「食のみやこ熊本県」の創造、人材確保・育成、スポーツ・観光・文化芸術の振興 等

3 いつまでも続く豊かな熊本

自然環境の保全、移住定住の推進、魅力ある地域づくり、多様性を認め合う社会 等

4 県民の命、健康、安全・安心を守る

創造的復興と「緑の流域治水」の推進、災害に強い県土づくり、健康長寿な社会、安全安心の地域づくり 等

(2) 水俣病問題への対応

- ・ 公健法に基づく認定審査 ・ 被害に遭われた方々に対する療養の支援、日常生活の支援
- ・ 地域の融和対策の推進と水俣病の経験や教訓の発信、継承 ・ 健康調査についての国への要請
- ・ 水俣・芦北地域振興計画に基づく振興施策

施策を支える行財政運営、DXの推進、市町村との連携

くまもと新時代共創総合戦略（案）の概要

「基本方針」に基づく施策の具体化

<総合戦略の位置付け>

別に定める「くまもと新時代共創基本方針」を具体化するための施策、取組み等を取りまとめたもの。

<期間>

令和6年度（2024年度）～令和9年度（2027年度）

<施策・取組み>

1 こどもたちが笑顔で育つ熊本

（施策1）こども・若者がキラキラ輝く社会づくり

- ①「こどもまんなか熊本」の実現とこども・若者のライフステージに応じた支援
- ②特に支援が必要なこどもへの支援

（施策2）家庭や子育てに夢を持てる社会づくり

- ①希望を叶える結婚・妊娠・出産への支援
- ②あらゆる家庭のニーズに応じた子育て支援

（施策3）質の高い教育・未来を担う人材の育成

- ①変化の激しい時代に対応した教育の推進
- ②インクルーシブ教育システムの推進と多文化共生社会の実現
- ③グローバル人材の育成
- ④県立高校の魅力向上
- ⑤私学の振興

2 世界に開かれた活力あふれる熊本

（施策1）「くまもとで働く」人材の確保・育成

（施策2）世界に伍する産業拠点熊本の創出

- ①半導体に立脚した新たな産業基盤の構築
- ②「くまもと版スタートアップ・エコシステム」の創出
- ③地域経済の振興 ④DXの推進
- ⑤ビジネスの国際化・国際交流の促進

（施策3）「食のみやこ熊本県」の創造

- ①農林畜水産業の担い手確保・育成
- ②稼げる農林畜水産業の実践
- ③食育の推進・食文化の発展

（施策4）スポーツ、観光、文化芸術の振興

- ①スポーツ政策の推進
- ②観光振興 ③文化・芸術の振興

（施策5）交通の利便性向上

- ①交通渋滞解消 ②交通体系の見直し
- ③熊本空港の活性化

3 いつまでも続く豊かな熊本

（施策1）豊かな自然の保全

- ①水資源をはじめとした環境保全
- ②ゼロカーボン社会及び循環型社会の推進

（施策2）移住定住、関係人口創出

（施策3）魅力ある地域づくり

- ①市町村と連携した地域の振興
- ②地域特性を踏まえた地域振興
- ③地域における移手段の確保

（施策4）社会の多様性

- ①人権教育・啓発の推進
- ②男女共同参画社会の推進
- ③動物愛護の推進

4 県民の命、健康、安全・安心を守る

（施策1）「緑の流域治水」を核とした創造的復興

- ①「緑の流域治水」の更なる推進による一日も早い安全・安心の実現
- ②若者が“残り・集う”産業・雇用の創出

（施策2）災害に強い県土づくり

- ①防災力の強化
- ②防災・減災、国土強靱化に資するインフラ整備

（施策3）健康で長寿な社会の実現

- ①人生100年時代の充実に向けた体制づくり
- ②地域共生社会の実現
- ③健康危機に強い熊本

（施策4）安全・安心の地域づくり

- ①各種防犯対策の推進
- ②犯罪被害者支援
- ③交通安全意識の普及啓発の促進
- ④消費者被害の未然防止

（施策5）水俣病問題への対応

くまもと新時代共創基本方針・総合戦略策定に向けた今後のスケジュールについて

9月議会	・委員会での中間報告（概要等）	
10月	・県政パブリック・コメント（30日間）	・第10回熊本県地方創生会議（書面開催）
11月	・各種意見反映	
12月議会	・議決を要する事件として県議会へ議案提案	・委員会での報告